

(しのぶ)

凌

Never give up!

「情熱」「協力」「やり抜く力」で目標達成

輪島市立輪島中学校

2学年通信 No.8

2021年12月23日

期末テスト終了！来年に向けて、何をどう変える？

2学期の期末テストが終了しました。そして2学期、さらには今年も終わりを迎えようとしています。今年一年はどんな年でしたか？

1年生から2年生に学年が上がり、学校生活においても重要な立場になりました。そして、君たちそれぞれにとっても、中学校生活を半分以上終え、残りの中学校生活を過ごす上で、時間の使い方をこれまで以上に真剣に考えなくてはならない立場になりました。

冬休みは、通知表の結果も踏まえて自分をしっかりと見つめ、「何をどう変えるか」をテーマとして目標を立てて過ごしてみましょう。時間を大切に！

	国語	社会	数学	理科	英語	合計
学年平均	59.4	69.5	57.5	56.2	60.8	300.7

11月分	平日の 家庭学習時間	休日の 家庭学習時間	目標時間	達成できた 生徒数の割合	
				平日	休日
2年1組	123分	161分	80分 (1日)	77%	77%
2年2組	88分	98分		65%	65%
2年3組	118分	150分		88%	79%
2年4組	110分	126分		74%	78%

中間よりも
21点アップ！

12月分	平日の 家庭学習時間	休日の 家庭学習時間	目標時間	達成できた 生徒数の割合	
				平日	休日
2年1組	74分	75分	80分 (1日)	50%	50%
2年2組	76分	76分		62%	77%
2年3組	85分	88分		65%	74%
2年4組	62分	62分		31%	35%

冬休みのしおりをしっかりと読んで、課題や新学期の予定、持ち物などを確認しておこう！

☆1月11日(火)3学期スタート！☆

ゲストティーチャーを招いて道徳の授業を行いました！

11月24日（水）25日（木）の2日間にわたり、「ものづくり」をテーマとした道徳の授業を行いました。その際、外部講師として、漆器業を営む余門晴彦氏に来ていただき、様々なお話をさせていただきました。

東京オリンピックで使われた「輪島塗の卓球台」を製作したことに関するお話や、将来仕事に就く際に必要な考え方などをお話していただき、とても貴重な時間となりました。

生徒の感想（道徳ノートより）



余門さんの「チャンスを最大限に活かせ」という言葉が印象に残った。自分もチャンス最大限に活かして成功した人になりたいと思った。時にはあきらめも必要と学んだ。

ものを作ることはとても大変なことだけど、伝統を受け継いだり、誰かのために頑張るといふ気持ちがないと作れないとわかった。すぐにあきらめずに、何にでもチャレンジしたいと思った。

人との出会いが、自分の発想につながったり、人から学んだりすることになるので、人との出会いは大事だと思いました。

お話を聞いて、ものづくりをするときには、大きなこと任せられてもあきらめない心構えで作っていくことが大切だと感じ、また、消えてしまうものを受け継いでいく（守る）ことも大切だと分かった。

ゲストティーチャーの余門さんが来て話をしてくれて、大変だったとか言っていたけれど、一つも偉そうな話し方ではなかったので、そこが職人なのだと思います。

ものを作るときは、すぐ作るんじゃなくて、アイデアやひらめきなどが必要だし、もちろん技術も大事だけど、人との出会い、いろいろなものを学んで知識を身に付けることも大切ということ学びました。

余門さんの話を聞いて、何かを作るには絶対一人じゃできないし、色々な人と協力するから物が完成するんだと思った。技術も大事だけど、人との出会いも大切だとわかった。

チャンスをものにすることが大切だと知りました。自分の心だけでなく、人との出会いも大切だと知りました。人生で色々な人に出会うけど、その人のいいところを見つけることも大切だと分かりました。

僕は、自分が人のために新しいものを作りたいという思いを持つこと、ほかの人が何を求めているのか知ることが大切だと思いました。